

第 36 期全国地域リーダー養成塾  
オリエンテーション配付資料一式

**第 36 期全国地域リーダー養成塾  
開講式・第 1 回一般研修 配付資料一覧**

1	第 36 期全国地域リーダー養成塾 塾生名簿 -----	1
2	受講にあたって	
	(1) 研修受講上の注意事項 -----	2
	(2) 当番について -----	3
	(3) 研修会場MAP -----	4・5
	(4) 欠席届様式 -----	6
3	年間のスケジュール等について	
	(1) 年間カリキュラム -----	7・8
	(2) シラバス -----	9～11
4	第 1 回一般研修及び開講式	
	(1) 開講式・第 1 回一般研修カリキュラム -----	12
	(2) 開講式次第 -----	13
5	事後アンケート【 <b>回答期限：5月24日(金)</b> 】 -----	14
6	希望ゼミ調書【 <b>提出期限：5月22日(水)</b> 】 -----	15

第36期全国地域リーダー養成塾 入塾者一覧

No.	都道府県	市町村	所属団体	所属部署	役職	氏名	カナ	OB	区分
1	北海道	ニセコ町	ニセコ町	保健福祉課 保険医療係	係長	八木 実央	ヤギ ミオ	20	行
2	北海道	美幌町	美幌町	建設課 公営住宅グループ	主事	佐藤 広基	サトウ ヒロキ	14	行
3	岩手県	宮古市	宮古市	産業振興部産業支援センター	地域おこし協力隊	八島 悟	ヤシマ サトル	2	行
4	岩手県	金ヶ崎町	金ヶ崎町	都市建設課	主事	佐藤 真仁	サトウ マサヒト	15	行
5	秋田県	由利本荘市	由利本荘市	企画振興部 地域づくり推進課	主査	池田 勇人	イケダ ユウト	4	行
6	山形県	金山町	金山町	地域包括支援センター	主任	高橋 玄	タカハシ ゲン	14	行
7	埼玉県	和光市	和光市	企画部 資産戦略課	統括主査	遠山 かおり	トオヤマ カオリ	18	行
8	千葉県	市川市	市川市	経済観光部 観光振興課	主任主事	藤岡 智里	フジオカ チサト	23	行
9	東京都	—	信金中央金庫	地域・中小企業推進部	調査役	石脇 麻衣	イシワキ マイ	1	団
10	東京都	中野区	中野区	地域活性化センター	副参事	山脇 英明	ヤマワキ ヒデアキ	新	行
11	新潟県	柏崎市	柏崎市	市民活動支援課 活動推進係	主事	田村 早紀	タムラ サキ	10	行
12	富山県	富山市	NPO法人まちなかライフスタイル研究会		理事長	松田 悠	マツダ ハルカ	3	団
13	富山県	小矢部市	小矢部市	民生部 社会福祉課	主任	山中 彩子	ヤマナカ アヤコ	13	行
14	長野県	大町市	大町市	企画財政課	地域おこし協力隊	大崎 凌	オオサキ リョウ	新	行
15	長野県	箕輪町	箕輪町		地域おこし協力隊	山野邊 智美	ヤマノベ トモミ	新	行
16	長野県	松川町	松川町	まちづくり政策課	係長	北原 正将	キタハラ マサノブ	14	行
17	岐阜県	飛騨市	飛騨市	農林部 食のまちづくり推進課	主事	上野 力哉	ウエノ リキヤ	8	行
18	岐阜県	白川町	白川町	総務課財政係	主査	小池 将太	コイケ ショウタ	25	行
19	愛知県	刈谷市	刈谷市	福祉保健部 福祉総務課	主事	松田 瞬	マツダ シュン	9	行
20	愛知県	小牧市	小牧市	市民生活部 ごみ政策課	主事	土田 賢太郎	ツチダ ケンタロウ	5	行
21	愛知県	高浜市	高浜市	福祉部 地域福祉グループ	主任	柳生 健広	ヤギユウ タケヒロ	17	行
22	愛知県	岩倉市	岩倉市	健康福祉部 市民窓口課	主任	坪内 裕紀	ツボウチ ヒロキ	10	行
23	京都府	福知山市	福知山市	福祉保健部 子ども政策室	主事	平松 夏歩	ヒラマツ カホ	15	行
24	京都府	綾部市	綾部市	定住交流部 定住・地域政策課	主任	後藤 裕美	ゴトウ ユミ	4	行
25	鳥取県	—	鳥取県	地域活性化センター	副参事	吉田 光来	ヨシダ アリキ	6	行
26	島根県	出雲市	出雲市	地域活性化センター	副参事	伊藤 麻梨子	イトウ マリコ	新	行
27	岡山県	真庭市	真庭市	健康福祉部健康推進課健康増進係	主任	池田 丈太	イケダ ジョウタ	13	行
28	香川県	綾川町	綾川町	総務課いいまち推進室	地域おこし協力隊	金盛 友彦	カナモリ トモヒコ	新	行
29	愛媛県	四国中央市	四国中央市	地域活性化センター	副参事	宮崎 博行	ミヤザキ ヒロユキ	新	行
30	福岡県	—	東京事務所	行政第一課	課長	里村 雄	サトムラ ユウ	新	行
31	長崎県	諫早市	諫早市	地域活性化センター	副参事	小森 康平	コモリ コウヘイ	3	行

## 研修受講上の注意事項

### 1 修了認定条件

- カリキュラムの2/3以上に出席すること  
(ゼミナールは特殊な事情がない限り出席すること)
- 修了レポートを提出すること

### 2 その他

	説 明
研 修 時 間	1 事前に配付する各回の研修カリキュラムで確認してください。 2 集合時間は厳守してください。講義開始前は余裕を持って着席してください。
教 室	1 ラフな服装は避けてください(ただし、5月1日～9月30日はクールビズとなっています)。また、研修中は名札を着用してください。 2 教室内は禁煙です。休憩時間などに指定の場所で喫煙してください。 3 <u>携帯電話等の電源は切るかマナーモードにして、通話はしないでください。休憩時間以外の離席はできません。</u>
出 欠	やむを得ず遅刻・早退・欠席をする場合は、事前に連絡の上、欠席届を提出してください。
アンケートの提出	<b>【事前アンケート】(受講前)</b> 1 各研修の際に次回の研修についてのアンケートをお願いしますので、期限までにインターネットで回答してください。  <b>【事後アンケート】(受講後)</b> 1 各研修終了後、講義内容についてのアンケートに回答いただきますので、できる限り各講義の都度、講義に対する意見・感想をまとめておいてください。 2 アンケートは、期限までにインターネットで回答してください。【期限厳守】
当 番	1 毎回、交代で当番を割当てます。 2 当番の仕事 ①講義の始めと終わりの号令かけ 『起立、礼(「よろしく申し上げます」・「ありがとうございました」)、着席』 ②ホワイトボードの準備(講義後はきれいに消す) ③講義の資料配付 ④お昼当番(昼食時、研修室の留守番)
宿 泊	1 研修中の宿泊予約は各自(各団体)で行ってください。センターから宿泊場所のあっせん等はいませんので、研修時には必ず宿泊場所を確保してください。 2 ゼミナールごとの現地調査時の旅費・宿泊費は各自(各団体)の負担となります。
そ の 他	感染症対策については別紙をご確認ください。

地域活性化センター 地域リーダー養成課(担当:井上)  
 TEL: 03-5202-6135  
 FAX: 03-5202-0755

## 当番について

### ●当番の仕事●

◇号令・・・講義の始めと終わりに 「起立・礼・着席」の号令をかける。

※「よろしく申し上げます」、「ありがとうございました」の声を出す。

◇教室・・・講義の資料を配付する（事務局に確認する）。

◇お昼当番・・・昼食時、研修室の留守番をする。

◇黒板・・・ホワイトボードを準備する（講義後はきれいに消す）。

※第1～2、4～6回一般研修の黒板担当者はお昼当番を兼務、

第3回一般研修のみ黒板担当者は教室を兼務。

### ●当番表●

第1回一般研修

所属	名前	役割
1 ニセコ町	八木 実央	教室
2 宮古市	八島 悟	お昼
3 和光市	遠山 かおり	教室
4 柏崎市	田村 早紀	黒板
5 諫早市	小森 康平	号令

第2回一般研修

所属	名前	役割
1 美幌町	佐藤 広基	お昼
2 金ヶ崎町	佐藤 真仁	教室
3 大町市	大崎 凌	黒板
4 飛騨市	上野 力哉	号令
5 福知山市	平松 夏歩	お昼
6 鳥取県	吉田 光来	教室

第3回一般研修

所属	名前	役割
1 由利本荘市	池田 勇人	教室
2 市川市	藤岡 智里	お昼
3 白川町	小池 将太	号令
4 出雲市	伊藤 麻梨子	教室
5 綾川町	金盛 友彦	黒板

第4回一般研修

所属	名前	役割
1 金山町	高橋 玄	黒板
2 中野区	山脇 英明	号令
3 富山市	松田 悠	教室
4 綾部市	後藤 裕美	教室
5 刈谷市	松田 瞬	お昼

第5回一般研修

所属	名前	役割
1 信金中央金庫	石脇 麻衣	お昼
2 小矢部市	山中 彩子	号令
3 小牧市	土田 賢太郎	教室
4 真庭市	池田 丈太	黒板
5 四国中央市	宮崎 博行	教室

第6回一般研修

所属	名前	役割
1 箕輪町	山野邊 智美	お昼
2 松川町	北原 正将	号令
3 高浜市	柳生 健広	教室
4 岩倉市	坪内 裕紀	黒板
5 福岡県	里村 雄	教室

## 「アルカディア市ヶ谷(私学会館)」案内図



〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2番25号  
TEL 03-3261-9921 (代表)

地下鉄 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 (1またはA1)出口から徒歩2分  
地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅 (A1またはA4)出口から徒歩2分  
JR 中央線 (各駅停車) 市ヶ谷駅から徒歩2分

## WASEDA NEO（早稲田大学日本橋駅キャンパス）

### 案内図



〒103-0027

東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング 5 階（COREDO 日本橋）

TEL 03-6262-7534

#### 【アクセス】

東京メトロ銀座線・東西線・都営地下鉄浅草線「日本橋」駅 B12 出口直結

東京メトロ半蔵門線・銀座線「三越前」駅より徒歩 3 分

JR 各線「東京」駅より徒歩 6 分

令和 年 月 日

一般財団法人 地域活性化センター  
地域リーダー養成課 宛て

団体名 \_\_\_\_\_

職・氏名\* \_\_\_\_\_ 印

欠 席 届

下記の者について、研修を欠席することを届け出ます。

記

1 氏 名

2 欠席年月日 令和 年 月 日

(時間 : ~ : )

3 欠席理由

※塾生所属部署の長もしくは塾生派遣業務担当部署の長による届出としてください。

# 第36期 全国地域リーダー養成塾 全カリキュラム日程表

	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第1回	5月15日 (水)		事務局 OR (45m)	開講式 (45m)	ランチタイム交流会 (主任講師・塾生 自己紹介含む) 6F 阿蘇(2.25h)	主任講師OR① 松井 望 主任講師 13:30~15:00(1.5h)	主任講師OR② 土山希美枝 主任講師 15:15~16:45(1.5h)	リーダー塾で学んだ こと(修了者から)			
	5月16日 (木)	地方財政の現状と課題 地方財政審議会 小西 砂千夫 9:30~11:30(2.0h)		昼食 (2.0h)	地域の経済循環および 小規模地域の人口推計 (一財)地域活性化センター 常務理事 川住 昌光 12:30~14:30 (2.0h)	地域をとりまく時代 の潮流(塾長講話) 西村 幸夫 塾長 14:45~16:15(1.5h)	まちづくり会社 の活動事例 つくばまちなか デザイン構想 務小林 遼平 16:30~17:30				
	5月17日 (金)		主任講師OR③ 野原 卓 主任講師 9:30~11:00(1.5h)	主任講師OR④ 関司 直也 主任講 師 11:15~12:45(1.5h)	昼食 (1h)	主任講師OR⑤ 田村 秀 主任講師 13:45~15:15(1.5h)	私の自治実践論 福井県大野市長 石山 志保 15:30~17:00(1.5h)				

アルカディア  
WASEDA  
NEO  
WASEDA  
NEO

	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第2回	6月11日 (火)		地方自治制度と行政運営 の手法 一橋大学教授 辻 琢也 10:00~12:00 (2.0h)		昼食 (1.0h)	地域コミュニティへの自治体職員の関わり方 高崎経済大学教授 櫻井 常矢 13:00~17:00 (4.0h)					
	6月12日 (水)		主任講師講義① 松井 望 主任講師 9:30~11:30 (2.0h)		昼食・移動 (1.5h)	ゼミナール①-1 又は 現地調査 主任講師 13:00~17:00 (4.0h)					
	6月13日 (木)		地域における効果的なプラ ットフォームをいかに作るか 慶應義塾大学教授 飯盛 義徳 9:30~11:30 (2.0h)		昼食 (1.0h)	都市の読み取り方 西村 幸夫 塾長 12:30~14:30 (2.0h)	ゼミナール①-2 又は 現地調査 主任講師 15:00~19:00 (4.0h)				
	6月14日 (金)		経営者に学ぶリー ダーシップ(公開講義) 株式会社代表取締役 齊藤 隆太 9:30~11:00 (1.5h)		昼食 (1.0h)	プレゼンテーション研修(グループ演習) 株式会社代表取締役 森 吉弘 12:00~17:00 (5.0h)					

WASEDA  
NEO  
WASEDA  
NEO  
WASEDA  
NEO

	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第3回 (合宿研修)	7月9日 (火)			受付	事務局 OR (1.0h)	昼食 (1.0h)	コミュニティビジネスをつくらう(講義・グループ演習) JTIC.SWISS代表 山田 桂一郎 株式会社代表取締役 山田 拓 13:00~18:00 (5.0h)				
	7月10日 (水)		主任講師講義② 野原 卓 主任講師 9:30~11:30 (2.0h)		昼食 (1.0h)	これからの自治会と地域 コミュニティを考える 法政大学 名和田 是彦 12:30~14:30(2.0h)	地域活性化におけるマーケティングの考え方 (講義・グループ演習) 立教大学教授 東 徹 14:45~18:45 (4.0h)				
	7月11日 (木)		地域活性化におけるマーケティングの考 え方(グループ演習) 立教大学教授 東 徹 9:00~12:00 (3.0h)		昼食 (1.0h)	自治体における政策企画の考え方 ~ロジックモデルを学ぶ~(講義・グループ演習) 高崎経済大学教授 佐藤 徹 13:00~18:00 (5.0h)					
	7月12日 (金)		人が集まるセミナー企画とチラシの作り 方(広報の効果的な手法) NPO法人ジェンダー平等Labota理事 坂田 静香 9:00~12:00 (3.0h)								

市町村アカデミー  
市町村アカデミー  
市町村アカデミー  
市町村アカデミー

	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
第4回	8月28日 (水)		主任講師講義③ 田村 秀 主任講師 9:30~11:30 (2.0h)		昼食・移動 (1.5h)	ゼミナール②-1 又は 講義&ディスカッション 主任講師 13:00~17:00 (4.0h)					
	8月29日 (木)		コミュニティビジネスをつくらう(発 表・講評) JTIC.SWISS代表 山田桂一郎 株式会社代表取締役 山田 拓 9:30~11:30 (2.0h)		昼食 (1.0h)	地域づくりのプラ ットフォーム構築と自治体 東洋大学教授 沼尾 波子 12:30~14:30(2.0h)	ゼミナール②-2 又は 講義&ディスカッション 主任講師 15:00~19:00 (4.0h)				
	8月30日 (金)		ファシリテーション研修 (グループ演習) (株)石塚計画デザイン事務所顧問 石塚 雅明 9:30~12:00 (2.5h)		昼食 (1.0h)	ファシリテーション研修(グループ演習) (株)石塚計画デザイン事務所顧問 石塚 雅明 13:00~17:30 (4.5h)					

WASEDA  
NEO  
WASEDA  
NEO  
WASEDA  
NEO

		8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
第5回	9月25日 (水)		主任講師講義④ 土山 希美枝 主任講師 9:30～11:30 (2.0h)		昼食・移動 (1.5h)		ゼミナール③-1 又は 講義&ディスカッション 主任講師 13:00～17:00 (4.0h)					アルカディア	
	9月26日 (木)	ゼミナール③-2 又は 講義&ディスカッション 主任講師 9:00～13:00 (4.0h)			昼食・研修会受付 (1.0h)		修了者研修会(分科会) 塾長・歴代主任講師 14:00～17:30 (3.5h)			交流会		アルカディア	
	9月27日 (金)	修了者研修会(特別講義) NPO法人プラチナ美容塾 理事長 伊藤 文子 9:30～11:30 (2.0h)		昼食 (1.0h)		男女共同参画の視点から考 える持続可能な地域づくり 独立行政法人国立女性教育会 館理事長 萩原 なつ子 12:30～14:30 (2.0h)		言いたいことが相手に伝わる文 章の書き方 伝える力【話す・書く】編集所長 山口 拓朗 14:45～17:15 (2.5h)			アルカディア		

10月中旬 ～11月中旬 (2泊3日)	先駆的地域づくり現地調査:ゼミナール別に国内の先駆事例について訪問調査を行う (主任講師が同行)
---------------------------	---

		8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
第6回	11月27日 (水)		主任講師講義⑤ 岡司 直也 主任講師 9:30～11:30 (2.0h)		昼食・移動 (1.5h)		ゼミナール④-1 又は 現地調査 主任講師 13:00～17:00 (4.0h)					W A S E D A N E O G W A S E D A N E O G W A S E D A N E O	
	11月28日 (木)	多様な主体による観光ま ちづくり 國學院大学教授 米田 誠司 9:30～11:30 (2.0h)		昼食 (1.0h)		移住・交流による地域活 性化 早稲田大学名誉教授 宮口 侗迪 12:30～14:30 (2.0h)		ゼミナール④-2 又は 現地調査 主任講師 15:00～19:00 (4.0h)					
	11月29日 (金)	先駆的地域づくり現地調査報 告会&意見交換会 塾生 9:30～11:30 (2.0h)		昼食 (1.0h)		地域おこし協力隊実践報 告 新潟県十日町市 12:30～14:30 (2.0h)		これからの時代のまちの魅力 創生 流通科学大学准教授 長坂 泰之 14:45～17:15 (2.5h)					

1月中旬 (1～2日)	ゼミナール特別研修:ゼミナール別に行う、レポート作成のための最終研修 各主任講師
----------------	---

		8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
第7回	2月4日 (火)	修了レポート発表① 塾長・主任講師 (3.0h)			修了レポート発表② 塾長・主任講師 (3.0h)								アルカディア
	2月5日 (水)	修了レポート発表③ 塾長・主任講師 (3.0h)			昼食 (1.0h)		修了レポート発表④ 塾長・主任講師 (3.0h)					アルカディア	
	2月6日 (木)	修了レポート発表⑤ 塾長・主任講師 (3.0h)			昼食 (1.0h)		塾生振り返り			修了式 (1.0h)		懇談会 (1.5h)	アルカディア
	2月7日 (金)	事務 連絡		OB支援事 業説明会 (1.0h)								セン ター	

## 第36期全国地域リーダー養成塾 シラバス

開催時期	研修科目	内容
<b>第1回</b> 5月15日(水)   5月17日(金)	開講式	
	主任講師 オリエンテーション	塾生がゼミナールを選択する際の参考とするため、主任講師がこれまでの研究活動や現在の研究テーマ等を紹介するとともに、ゼミ活動で取り組みたいことなどを紹介する。
	リーダー塾で学んだこと (修了者から)	リーダー塾修了生から、リーダー塾受講中の出来事やリーダー塾を修了後の活動等について話を聞き、今後の学びや活動の参考にする。
	私の自治実践論	自治体の首長による理論及び実践の講義を通じ、地域リーダーが備えるべき資質や心構えなどについて理解を深める。
	地域の経済循環および小規模地域の人口推計	地域経済の特徴や課題を客観的に認識する手法(地域経済循環分析)の概要を理解するとともに、その分析に基づく施策・政策の検討ポイントを学ぶ。
	地方財政制度の基本と自治体財政	地方分権の進展や地方財政をとりまく法律や制度の変化の中で、自治体に求められる地方財政の現状と課題について理解を深める。
地域をとりまく時代の潮流 (塾長講話)	リーダー塾参加の意義と心構えをあらためて明確にするとともに、地域の歴史やまちなりたちから地域の価値を捉え、まちの将来を考える契機とする。	
<b>第2回</b> 6月11日(火)   6月14日(金)	地方自治制度と行政運営の方法	少子高齢化、人口減少が進む中、地方における行財政改革や行政サービスのあり方、施策の動向について考察する。
	地域コミュニティへの自治体職員の関り方	高齢化や担い手不足が続く地域コミュニティの再生に向けて、自治体職員が果たすべき役割と考え方、行動について理解を深める。
	地域課題と自治体政策リサーチ (主任講師講義)	地域課題を正確に捉え、その課題を解決に導く糸口を探る方法を考えるとともに、地域資源の活かした実装のあり方への理解を深める。
	都市の読み取り方 (塾長講義)	物語と人格ある都市について、多くの事例を読み取り、まちづくりにおいて、景観形成のために果たすべき住民や行政の役割について学ぶとともに、事例を通し、理解を深める。
	地域における効果的なプラットフォームをいかにつくるか	ICT技術と地域コミュニティをつなぎ、地域課題にアプローチする事例を理解するとともに、多様な主体が地域づくりに関わる社会的創発の場(プラットフォーム)の重要性について理解を深める。
	ゼミナール(第1回)	主任講師の指導のもと、テーマに沿った調査・研究を行い、成果をまとめた修了レポートを作成する。
	現地調査(第1回)	NPO等によるまちづくり(福祉、環境、コミュニティ再生、地域おこし等)について先駆的事例を視察調査し、実践者の講義を受ける。
	経営者に学ぶリーダーシップ (公開講義)	企業経営者によるリーダーシップ・コーチング等に関する講義(地域活性化センター会員に公開)。リーダーが備えるべき資質や心構えなどについて理解を深める。
	プレゼンテーション研修 (グループ演習)	相手が理解しやすい話し方や言葉の選び方、資料の作成方法や提示方法など、「人に伝える」スキルを学ぶ。

## 第36期全国地域リーダー養成塾 シラバス

開催時期	研修科目	内容
<b>第3回</b>  7月9日(火)   7月12日(金)	地域の価値を高める景観・都市デザイン戦略 (主任講師講義)	地域の豊かさの源泉がどこにあるかを丁寧に見つめなおし、地域再生のための個性豊かなまちづくりをどのように進めてゆくかに対する理解を深める。
	コミュニティビジネスをつくろう (講義・グループ演習)	観光を軸とした地域活性化の取組事例と地域資源を生かしたコミュニティビジネスの事例を学ぶとともに、地域課題解決に向けたコミュニティビジネスの事業計画を作成することを通して、持続可能な地域づくり活動のあり方について学ぶ。
	これからの自治会と地域コミュニティを考える	地域コミュニティによるセーフティネットの強化や地域自治の必要性が高まる中、地域の共生力を引き出す基盤の充実やコミュニティの再生について、事例と今後のあり方を学ぶ。
	地域活性化におけるマーケティングの考え方 (グループ演習)	持続可能な地域づくりを行うために、地域の「稼ぐ力」を高めるという視点からマーケティング戦略を考える手法やプロセスを学ぶ。
	自治体における政策企画の考え方～ロジックモデルを学ぶ～(講義・グループ演習)	政策を論理的に立案するうえで必要なロジックモデルの基礎を学び、政策目的を明確化したうえで合理的根拠に基づき考える手法について理解を深める。
	人が集まるセミナー企画とチラシの作り方(広報の効果的な手法)	企画や事業の効果を高める広報の手法やPR、メディア対応、リリースの作り方など、自治体広報や団体広報の実践的手法を学ぶ。
<b>第4回</b>  8月28日(水)   8月30日(金)	地域の課題をデータで見える化する (主任講師講義)	地域の変化や課題をデータから分析し、課題解決に向けた手法を考えるとともに、データの読み取り方や見える化への留意事項について学ぶ。
	ゼミナール(第2回)	前掲
	現地調査(第2回)	前掲
	コミュニティビジネスをつくろう (発表・講評)	前回のグループ演習で作成したコミュニティビジネスの事業計画を発表し、講師からのフィードバックを受ける。
	地域づくりのプラットフォーム構築と自治体	地域における自治体の役割や財政負担の仕組みについて理解を深めるとともに、多様な担い手が連携を図り、社会経済のつながりを育む地域プラットフォームの構築について考察する。
	ファシリテーション研修 (グループ演習)	建設的な会議の運営や、地域づくりの場面で多様な住民のニーズの調整や地域の合意形成を進めるために必要な、ファシリテーション能力の向上を図る。
<b>第5回</b>  9月25日(水)   9月27日(金)	社会と市民と自治体 (主任講師講義)	地域政策を考えると、社会構造や市民と自治体との関係性を理解したうえで、現状の政策・制度を紐解いていくという考え方の基盤を学ぶ。
	ゼミナール(第3回)	前掲
	現地調査(第3回)	前掲
	修了者研修会 分科会	歴代主任講師によるテーマ別分科会。(修了者研修と合同開催)
	修了者研修会 特別講義	様々な分野の地域づくりの第一人者による、実践に基づいた講義。(修了者研修と合同開催)
	男女共同参画の視点から考える持続可能な地域づくり	地域づくりを進める中で、ワークライフバランスを含めた男女共同参画の現状、さらにはこれらの観点から留意するポイントなど、具体的な事例を通して考える。
言いたいことが相手に伝わる文章の書き方	SNSやオンライン会議などのデジタル化が進み、多様な情報があふれる中、必要な情報を意識的に収集して整理し、的確かつ簡潔に伝えることが求められる。そのための「観察力」「要約力」のスキルを学ぶ。	

## 第36期全国地域リーダー養成塾 シラバス

開催時期	研修科目	内容
<b>第6回</b> 11月27日(水)   11月29日(金)	農山村地域の振興と担い手づくり (主任講師講義)	中山間地域における、新たなコミュニティと経済構造の構築によるまちづくりについて学び、内発的発展による地域自立について理解を深める。
	多様な主体による観光まちづくり	観光政策は誰が担うのか、そして観光における新しい連携とはどのようなものか理解を深める。
	移住・交流による地域活性化	少子高齢社会における地方と都市部との地域間交流の意義を学び、移住・交流による地域活性化の事例を通し、地域間交流の手法について理解を深める。
	ゼミナール(第4回)	前掲
	現地調査(第4回)	前掲
	先駆的地域づくり現地調査報告会	各ゼミが先駆的地域づくり現地調査で行った内容を共有する。
	地域おこし協力隊実践報告	全国各地で活躍する地域おこし協力隊の活動について、現役協力隊員やOB隊員から学ぶことで制度と実状の理解を深める。
	これからの時代のまちの魅力創生	中心市街地活性化、商店街再生など、にぎわいあふれる地域づくりを行うために、地域環境、地域経済、地域社会の各側面から、考察する。
<b>第7回</b> 2月4日(火)   2月7日(金)	修了レポート発表	ゼミナール別に、1年間の研修の成果をレポートとして発表する。
	修了式	
	修了者支援事業説明会	リーダー塾修了後の支援事業について説明する。

10月中旬   11月中旬	先駆的地域づくり現地調査	ゼミナール別に、2泊3日の日程で全国各地の地域づくりの先駆地を訪問し、地域づくりのキーパーソンなどを通じて地域づくりの問題解決策を学ぶ。
1月中旬	ゼミナール特別研修	ゼミナール別に、1年間の研修の成果をレポートとして作成するため、1泊2日の日程で主任講師から最終的な指導を受ける。

第36期全国地域リーダー養成塾 開講式・第1回一般研修カリキュラム

研修日程		講義内容等	会場
5月15日 (水)	10:00 ~ 10:45	事務局オリエンテーション	アルカディア市ヶ谷 4F「鳳凰」
	10:45 ~ 11:30	開講式	
	11:30 ~ 13:30	昼食:交流会(主任講師・塾生自己紹介)	アルカディア市ヶ谷 6F「阿蘇」
	13:30 ~ 15:00	主任講師講義(ゼミオリエンテーション) 講師:松井 望(東京都立大学 教授)	アルカディア市ヶ谷 4F「鳳凰」
	15:15 ~ 16:45	主任講師講義(ゼミオリエンテーション) 講師:土山 希美枝(法政大学 教授)	
	17:00 ~ 18:00	リーダー塾で学んだこと(修了者から)	
5月16日 (木)	9:20 ~ 9:30	集合・事務連絡	WASEDA NEO ホール
	9:30 ~ 11:30	地方財政の現状と課題 講師:小西 砂千夫(地方財政審議会 会長)	
	11:30 ~ 12:30	昼食	
	12:30 ~ 14:30	地域の経済循環および小規模地域の人口推計 講師:川住 昌光 (一財)地域活性化センター 常務理事)	
	14:45 ~ 16:15	塾長講義:地域をとりまく時代の潮流 講師:西村 幸夫(國學院大學観光まちづくり学 部長・東京大学名誉教授)	
	16:30 ~ 17:30	まちづくり会社の活動事例 講師:小林 遼平 (つくばまちなかデザイン株式会社 専務)	
5月17日 (金)	9:20 ~ 9:30	集合・事務連絡	WASEDA NEO ホール
	9:30 ~ 11:00	主任講師講義(ゼミオリエンテーション) 講師:野原 卓(横浜国立大学 教授)	
	11:15 ~ 12:45	主任講師講義(ゼミオリエンテーション) 講師:図司 直也(法政大学 教授)	
	12:45 ~ 13:45	昼食	
	13:45 ~ 15:15	主任講師講義(ゼミオリエンテーション) 講師:田村 秀(長野県立大学 教授)	
	15:30 ~ 17:00	私の自治実践論 講師:石山 志保(福井県大野市長)	

## 第 36 期全国地域リーダー養成塾 開講式次第

日時：令和 6 年 5 月 15 日（水）10:45～

会場：アルカディア市ヶ谷 4F「鳳凰」

一、開式

一、塾生紹介

一、地域活性化センター理事長あいさつ                      理事長      林崎      理

一、塾長及び主任講師の紹介

一、塾長訓辞    國學院大學観光まちづくり学部 学部長  
東京大学名誉教授                                      西村 幸夫 様

一、来賓祝辞    総務省地域力創造審議官      山越 伸子 様

一、塾生派遣元代表あいさつ      北海道美幌町 副町長                      高崎 利明 様

一、決意のことば    京都府綾部市                                      後藤 裕美

一、閉式

**第 36 期全国地域リーダー養成塾  
第 1 回一般研修 事後アンケート**

今後のリーダー養成塾の運営の参考とさせていただくため、下記の URL にアクセスし、アンケートにお答えください。

**【URL】** [https://www.jcrd.jp/36\\_2/index.html](https://www.jcrd.jp/36_2/index.html)



**【回答期限】** 5月24日（金）

**第 36 期全国地域リーダー養成塾  
配布資料・報告様式 等**

各種資料等の配布はこちらを随時更新します。更新した際は、メール等でお知らせします。ゼミ希望調書のデータもこちらにあります。各自 DL のうえご提出ください。

**【提出期限】** 5月22日（水）

※一般公開はしていないため、取扱いにはご注意ください。

**【URL】** <https://www.jcrd.jp/36/index.html>



## 第36期全国地域リーダー養成塾 ゼミ希望調書

提出先 : 地域活性化センター 地域リーダー養成課 井上 (leader2@jcrd.jp)

提出期限 : 令和6年5月22日(水)午後5時 厳守

団体名

氏名

希望順に以下に講師名と希望理由を記入してください。

必ず第1～4希望まで記入してください。

	ゼミ名	希望理由
第1希望	ゼミ	
第2希望	ゼミ	
第3希望	ゼミ	
第4希望	ゼミ	

この調書に基づき所属ゼミを決定します。ただし、人数の都合上、希望ゼミにならない場合もありますので、あらかじめご了承ください。